

平成 29 年度 事業計画

1 ロボット研究開発の支援

北九州市で生まれたロボットが実際に導入され、製品化・商品化につながるように、市場を見据えた研究開発プロジェクトを促進する。ユーザーとのマッチングや国等の研究開発助成の獲得支援など、コーディネート活動を行う。

●市内発ロボット創生事業

北九州ロボットフォーラム会員から開発メンバーを募り、新規ロボットの開発に取り組むとともに、ロボット市場の可能性を検証するための実証試験の場を提供する。

●助成プロジェクトの立ち上げ支援

市内の大学や企業等で進められている様々な研究開発プロジェクトに対し、研究会の運営や技術的な課題への助言、ユーザー側とのマッチング、国等の研究開発助成の獲得支援などのコーディネート活動を行う。

2 ロボット実用化・事業化支援

これまで北九州ロボットフォーラムおよび(公財)北九州産業学術推進機構と連携して試作したロボットの実用化へ向けた課題解決や事業化への支援を実施する。実用可能性が高いテーマを中心に製品化へ向けたサポートを実施する。技術開発フェーズにあるロボットにおいても将来性のあるテーマについては、実証実験の場を提供する。支援対象のロボットは以下のとおり。

- ・回復期リハビリ用バランス訓練ロボット
- ・食事搬送アシスト装置
- ・ドローン活用多波長地形計測機器

3 人材育成の推進

平成 28 年度に導入した設備を活用して、中小企業・システムインテグレータ(SIer)・学生・研究者などを対象に幅広い技術者育成を図る。企画・運営は産業用ロボット導入支援センターが行う。実施に当たり、採択を受けた経済産業省のスマートものづくり応援隊事業を活用する。

●中小企業・SIer 向けの技術者育成講座の例

- ・産業用ロボット導入総論講座
- ・パラレルリンクロボット講座
- ・ビジョン応用講座
- ・協働ロボット講座
- ・シミュレーション活用講座
- ・ロボット・IoT 連携体験講座

4 情報発信・交流の促進

北九州市が保有するロボット技術について市内外にPRするとともに、市民のロボット技術に対する理解を深めるため、ロボットに関する情報や北九州ロボットフォーラムの活動を積極的に発信する。

●総会の開催

6月21日(水) 西日本総合展示場新館横 AIMビル3階 314・315 会議室
委員変更の承認、前年度事業報告および新年度事業計画の承認等を行う。

●幹事会の開催

6月9日(金) 北九州学術研究都市 産学連携センター5号館 1階中会議室

総会の議事確認、市内発ロボット創生事業のテーマ決定などを目的として、北九州ロボットフォーラムの幹事をメンバーとした幹事会を開催する。

●セミナーの開催

総会に併せてロボットに関連する研究開発をテーマにセミナーを開催する。

●展示会の開催・出展

6月21日(水)～23日(金) ロボット産業マッチングフェア北九州2017(西日本総合展示場)

11月29日(水)～2日(土) 2017国際ロボット展(東京ビッグサイト)

●北九州ロボットフォーラムの広報活動

各展示会や会議等への出展のほか、ホームページやニュースレターの電子メール配信を行い、市内外に広く北九州ロボットフォーラムの活動を発信する。